|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **議事録** | | | | 作成日 | | 2013年1月28日 | | |
| 作者名 | | 小野沢優太 | | |
| **テーマ** | **Web e-ラーニングシステムの開発　完成発表** | | | | | | | |
| **開催日時** | 平成26年1月28日 | | 11:10~11:40 | | | | **開催場所** | 504 |
| **参加者** | 石井先生、及川先生、3G1 | | | | | | | |
| **発表者** | 小野沢優太 (プレゼンター) | | | | 鎌田翔平(オペレーター) | | | |
| 中野拳吾 | | | | 湯浅史奈子 | | | |
| 佐藤央和 | | | | 森口直輝 | | | |
| **議題** | 1 | システム化の経緯 | | |
| 2 | デモンストレーション | | |
| 3 | システムのポイント | | |
| 4 | 班員所感 | | |
| 5 | 質疑応答 | | |
|  | 6 | 講評 | | |

| Ｎo | 議　　題 | 内　　　　　容 |
| --- | --- | --- |
| 1 | システム化の経緯 | 「１－１システム開発の背景」でこのシステムを作るに至った背景を説明。  「１－２提供する機能」で、実装されているシステムの大まかな説明。 |
| 2 | デモンストレーション | 「２－１システム利用の流れ」で、実際にe-ラーニングを使った  流れを説明し、その後実際にサービスの細かい説明を行う。 |
| 3 | システムのポイント | 「３－１セールスポイント」では３つのポイントを説明。「３－２良いシステムとは？」ではどういう視点で開発することがお客様のための良いシステムができるのかを説明。 |
| 4 | 質疑応答 | 田中さん「Q.講師とお客様が円滑に質問をやり取りできる機能はあるのか？」   1. 現在は専用の機能はないので、お客様のテストなどの進捗や正答率で判断している。   飯田さん「Q.問題を解くときのヒント機能は？」  A.直接問題ページには設けていないが、解説や単語学習などをヒントに解いてもらいたい。  石井さん「Q.メインメニュートピックのツイッターは何に使うの？」   1. 講師との質問機能などではなくお客様やサービスを提供する我々のコミュニケーションにつかう。 |
| 5 | 班員所感 | 各班員の所感を発表。 |
| 6 | 講評 | ・良かった点  とても使ってみたいシステムとして仕上がっている。  プレゼンの流れがスムーズで良かった。  ・改善してほしい点  マスターメンテをしっかり作りこめればもっと良いシステムになる。  細かい仕様の作りこみにも力を入れて更に上の段階を目指してほしい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回に向けての課題 | 今回までの開発で、今まで培ってきた力を如何なく発揮できたところもあれば、まだ改善の余地がある部分も多くあった。しかしその中で各人着実に力をつけていったことを実感できただろう。今回の演習、３年間の積み重ねを生かし、企業に入っても各方面で第一線を走れるような社会人を目指していける人間になるために日々努力していきたい。 |
| 所感 |
| **中野　拳吾** | **湯浅史奈子** | |
| 最後のプレゼンでしたので少し緊張気味でした。プレゼンターが小野沢だったのであまり心配はしていませんでしたが、及川先生の講評で、使う人以外のことを考えることが盲点でした。しかし、今回のプレゼンは今までの中で特に出来がいいと思いました。  リーダーを務めていきましたが、途中からサブリーダーに甘えてしまう、方針がぶれてしまうなど反省点は多々ありますが、完成することができて、自分は満足しています。  社会人になるので、今回のことを糧にプロジェクトなどに参加した際はリーダのことを気にかけながらフォロワーとしての責務を果たそうと思います。 | リハのとき照明をやったのですが、人が足りなくて任されたのだと勘違いをしてしまい、  プレゼン本番、照明を森口君が代わりにやってくれました。最後の最後まで班員の方に助けられました。  31日でプレゼンが終わるので最後まで気を抜かずに頑張りたいです。 | |
| **小野沢　優太** | **鎌田　翔平** | |
| 最初は右も左もわからない状態で、完成の確かなビジョンはありませんでしたが、ついにここまで辿り着けたという気持ちと、あっという間だったという感慨があります。プレゼンテーションだけでなく卒業研究全体を通してメンバーには感謝してもし足りないぐらいです。これからに向けて更なる自信と経験ができた授業でした。 | オペレータとしてのプレゼンでしたが、緊張から問題の答え入力で間違えて肝心のパラメータ機能を紹介できない形になってしまったのが心残りでした。 リハーサルは全くしてませんでしたが、プレゼンタの小野沢君の話の区切り方、進め方がわかりやすかったので、なんとかできたと思います。 残り僅かですが、できる限り指摘された機能などを改良したいと思います。 | |
| **佐藤央和** | **森口　直輝** | |
| 自分は電気係と操作係をやり、電気係は消すタイミングとかを詳しく聞いて無かったので最初は戸惑ったが、2回目以降はできた。操作係はプレゼンターとの連携が難しく表示させるタイミングが早すぎた。  締切日は基本守ってきたが、締切日に近づかないと基本だらけてたのが反省点だと思う。 | 自分の実装した機能がプレゼンで紹介しきれなかったことは残念でしたが、プレゼンタがうまくポイントを伝えていたので、いいプレゼンになったと思います。先生方への資料配布を忘れてしまったので、今後このようなミスはしないようにします。 | |